

1. 件名：敦賀発電所 固体廃棄物貯蔵庫の管理状況について
2. 日時：平成29年10月6日 17時30分～19時30分
3. 場所：原子力規制庁 2階検査監督総括課横会議室
4. 出席者

原子力規制庁：

原子力規制部 検査グループ 実用炉監視部門

吉野企画調査官、熊澤管理官補佐、末神管理官補佐、菊川主任監視指導官、熊谷主任監視指導官、坂本主任監視指導官、兵頭原子力規制専門員

日本原子力発電株式会社：発電管理室 プラント管理グループ 副長 他2名

5. 要旨

- (1) 日本原子力発電から、平成29年10月2日、敦賀発電所の固体廃棄物貯蔵庫（以下「貯蔵庫」という。）C棟において保管されている放射性固体廃棄物を封入したドラム缶1本から漏洩が確認されたことを踏まえ、敦賀発電所における貯蔵庫の管理状況について、提出資料に基づき説明があった。
- (2) これに対し、原子力規制庁は、以下の主な点について指摘等を行うとともに、今後、これらの説明内容について、引き続き確認することとした。
 - 固体廃棄物貯蔵庫の保管状況について、設置許可上の保管容量と保管本数のみの記載であるが、適切な巡視等の運用ができる本数を記載すること。
 - ドラムヤード保管状況の点検内容について、底面の外観異常(変形・腐食)の有無は自主点検により確認するとしているが、保安規定に基づく確認行為ではないのか。再度確認すること。
 - 今後の保管状況管理について、適切な巡視等ができるような対策を検討して示すこと。
 - 今回、漏洩があったドラム缶の状況について、説明すること。
- (3) 日本原子力発電より、本日の指摘等について了解した旨、回答があった。

6. その他

提出資料：

- ・敦賀発電所固体廃棄物貯蔵庫におけるドラム缶管理について

以上